



2022年6月22日

各 位

会 社 名 アニコム ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役 小森 伸昭
(コード：8715 東証プライム)
問合せ先 経営企画部 部長 佐藤 裕史
(TEL. 03-5348-3911)

グループ理念体系およびサステナビリティ基本方針の制定に関するお知らせ

当社グループは、2023年3月期を初年度とする新たな「中期経営計画 2022-2024」を策定し、2022年5月11日に発表いたしました。その中期経営計画を策定するに当たり、グループ理念体系（パーパス、ビジョン、ミッション、クレド）を刷新するとともに、「サステナビリティ基本方針」を策定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

近年、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大や地球温暖化に伴う気候変動により激甚化する自然災害、国際情勢の不安定化による戦争や紛争の勃発等、社会を取り巻く環境は劇的に変動しています。

こうした状況下において、ペット業界に携わる当社グループが、ペットが持つ「無償の愛」で「心の発電力」を高めてくれる力を通じて、世界中に蔓延する孤独と不安の解消に努めながら、豊かな地球環境の維持と全生命体の幸せを増進させることで、社会的課題の解決に貢献し、更なる企業価値向上と持続的成長を果たしていくためには、企業グループとしての存在意義を見つめ直す必要があるとの認識から、今般グループ理念体系を刷新し、経営の最上位概念として改めて位置付けることといたしました。

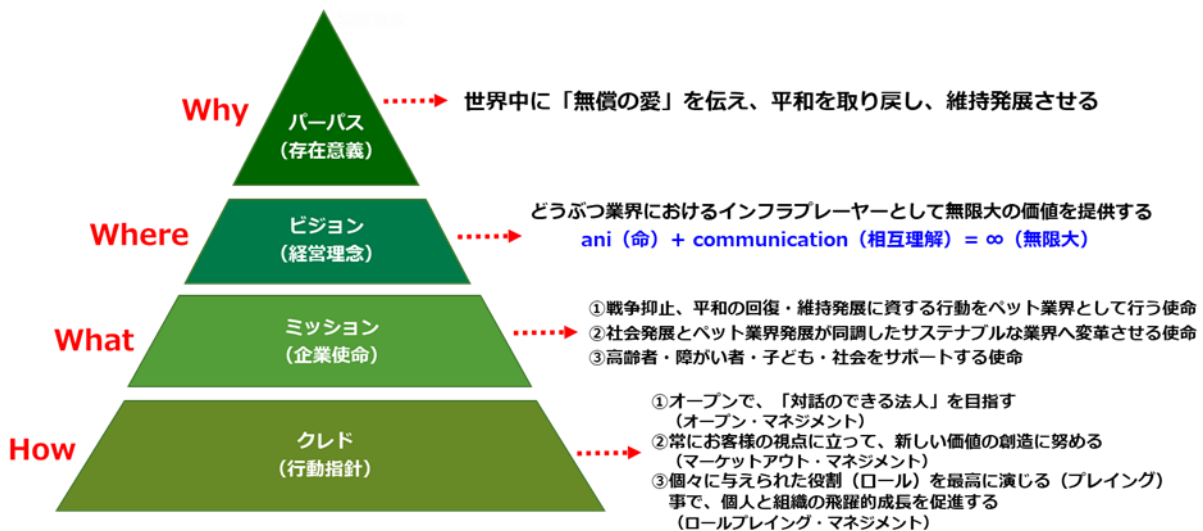
今後、本グループ理念体系の下で新たに策定した「中期経営計画 2022-2024」を推進することで、中長期的な企業価値の向上を図るとともに、社会的課題の解決に貢献し、経済的価値と社会的価値の創造に努め、ステークホルダーの皆様と社会の期待に応えてまいります。

1. グループ理念体系（パーパス、ビジョン、ミッション、クレド）

グループ理念体系は、経営の最上位概念であり、「パーパス（存在意義）、ビジョン（経営理念）、ミッション（企業使命）、クレド（行動指針）」から構成されています。

この度刷新したグループ理念体系や理念のもと、中期経営計画をはじめとした経営戦略を実行し、経済的価値と社会的価値の創造を実現してまいります。

【グループ理念の体系図】



■ パーパス（存在意義）

世界中に「無償の愛」を伝え、平和を取り戻し、維持発展させる

■ ビジョン（経営理念）

ani (命) + communication (相互理解) = ∞ (無限大)

命あるものがお互いに理解し、ともに一つの目的に向かって力を合わせることで、これまで不可能とされていたことが可能になるとの考えを通して、どうぶつ業界のインフラプレーヤーとして無限大の価値を提供する。

■ ミッション（企業使命）

①戦争抑止、平和の回復・維持発展に資する行動をペット業界として行う使命

②社会発展とペット業界発展が同調したサステナブルな業界へ変革させる使命

③高齢者・障がい者・子ども・社会をサポートする使命

当社グループは、パーパスのもと、ビジョンの実現に向け、世界中の孤独と不安を癒すのみならず、人間に対してより積極的な生きがい提供を行うことや、子ども教育における原体験提供等を通じ、社会的課題の解決に貢献し、経済的価値と社会的価値を創造するサステナビリティ経営（CSV経営）を志向する。

■ クレド（行動指針）

①オープン志向

オープンで、「対話のできる法人」を目指す

組織が大きくなっても、お客様やステークホルダーの皆様の声が、法人のすみずみまで届くよう努力し、お客様やステークホルダーの皆様から「見える」「話せる」と実感していただける「対話のできる法人グループ」を目指す。

②マーケットアウト志向

常にお客様の視点に立って、新しい価値の創造に努める

常にお客様の視点に立ち、お客様の求めるサービスを創り出す、マーケットアウト（お客様の真のニーズにお応えすること）を意識した経営を徹底し、お客様の願いを実現するとともに、新しい価値を創造することに努める。

③ロールプレイング志向

個々に与えられた役割（ロール）を最高に演じる（プレイング）事で、個人と組織の飛躍的成長を促進する

個々と組織の役割を明確にし、その役割を役者のごとく最高に演じることで、何事にも果敢に挑戦し続け、常に新たなスキルを吸収し、飛躍的な成長を促進させる経営を実践する。

2. サステナビリティ基本方針

当社グループは、グループ理念体系の刷新を踏まえ、持続可能な社会の実現と企業価値の向上に向けて、サステナビリティ基本方針を策定しました。

■ サステナビリティ基本方針

アニコム グループは、世界中に「無償の愛」を伝え、平和を取り戻し、維持発展させることをパーパス（存在意義）として掲げています。また、社名でもある「ani（命）＋ communication（相互理解）＝ ∞（無限大）」のもと、命あるものがお互いに理解し、ともに一つの目的に向かって力を合わせることで、これまで不可能と思われていたことが可能になるとの経営理念を通して、どうぶつ業界のインフラプレーヤーとして無限大の価値を提供することとしています。

アニコム グループでは、地球環境をはじめとした様々な社会的課題に対して、ペット業界として対応可能なものとしてマテリアリティ（重要課題）を設定し、人・どうぶつ・環境のそれぞれにおける以下の具体的な貢献に向けた取組みを行い、企業価値の向上と持続可能な社会の実現を目指します。

1. 人への貢献

ペットとの共生を通じて人々に生きがいを提供するとともに、地域活性化への貢献や教育機会の公平化等に向けた活動に取り組みます。

また、一人一特許戦略の推進により、グループ社員一人一人の生きた証を社会学的な子孫として残し続けます。

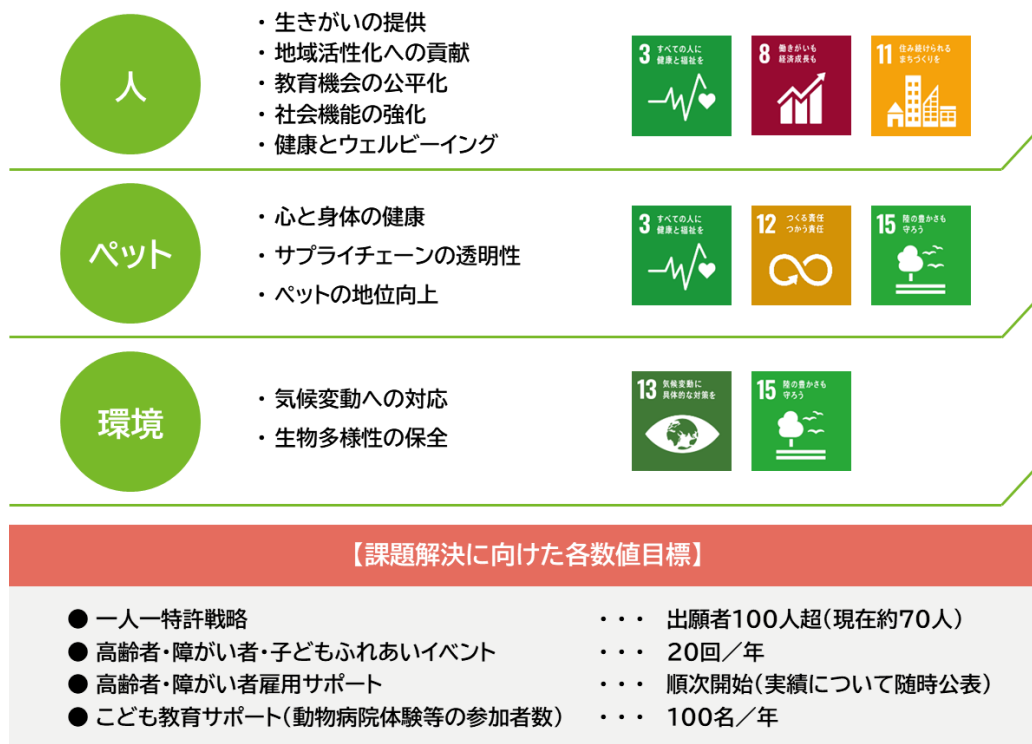
2. どうぶつへの貢献

すべての生命の多様性の尊重と Well-Being の達成に向け、心と身体の健康、サプライチェーンの透明性確保、動物福祉、災害支援、野生動物保護といった活動に取り組みます。

3. 環境への貢献

あらゆる事業活動において、温室効果ガスの排出量削減、廃棄物の削減と再利用の推進といった、気候変動への対応や生物多様性の保全に向けた活動に取り組みます。

■ マテリアリティ（重要課題）



以上